

P 活 動 名	鉄道部会研修会 (CPD 番号 20-16)
主 催	鉄道部会
日 時	平成 20 年 8 月 22 日 (金) 17:00 ~18:30
場 所	JR 東日本 盛岡支社 103 会議室
参加人数等	6 人
活 動 内 容	
<p>岩手技術士会会員が講師となって、2 テーマの講演を行った</p> <p>テーマ 1. 「世界の駅、日本の駅」－ 近代都市空間の核 講演者 ; 長澤 幹 氏 (鉄道部会)</p> <p>【講演概要】</p> <p>産業革命によってもたらされた交通革命は、蒸気エンジンの発明によって、牛馬中心だった交通手段を大きく変えた。鉄道先進地である欧米の都市と駅の関係性を、講演者が訪問した都市 (ロンドン、パリ等) を中心に、鉄道駅が都市形成に与えた影響を講演した。</p> <p>鉄道は既存の近代の欧米都市構造の変化に、駅の立地が大きな影響を与えた、その後、明治初期にわが国にも鉄道交通が導入され、国内主要都市の構造変化にも大きな影響を与えているのは否定すべくもない。特に、昭和 39 年からの東海道新幹線開業は、新幹線駅設置の都市において、商業ポテンシャルの域内移動し、都市空間の変容に影響を及ぼしている。</p> <p>欧米においてもわが国においても都市間交通の担い手として鉄道駅が都市構造に与える関係性と、都市と駅の関係性をパターン分類して講演した。特に、重厚のある世界の駅、バリアフリーの点で、今後、駅を造る上で、大変参考となった。</p> <p>テーマ 2. 「鉄道事業における IT ソリューション」 講演者 ; 澤田 貞悦 氏 (鉄道部会)</p> <p>【講演概要】</p> <p>鉄道事業を中心とした様々な分野に GIS を活用し、業務の効率化・品質向上・コストダウンを目指すシステムの紹介で大変参考となった。</p> <p>「グーグルアースレールウェイ」は高解像度衛星写真を三次元デジタル化したもので、防災計画・都市計画・旅行案内まで広範囲な業務への利用が期待できると感じた。</p> <p>「鉄道 GIS」は鉄道事業者向け共通地図データベースとして、鉄道基本情報・デジタル地図・航空写真図で構成されるベースマップを提供する。利用例として、鉄道のメンテナンス、不動産管理業務、環境対策業務、鉄道施設計画業務等に利用可能である。</p> <p style="text-align: center;">GIS (Geographic Information System): 地理情報システム</p> <p>★ 感想</p> <p>鉄道部会では、年に 1 回程度 (講演 2 件)、講演会を企画している。毎年、新鮮な話題を会員が提供している状況であるため、今後も継続して行きたい。</p>	